



2015年3月期第1四半期 決算短信補足資料

2014年7月31日
イマジニア株式会社
(JASDAQ:4644)

構成

- 決算概況
- 連結損益計算書 2期比較
- 連結売上高及び各段階利益の推移
- セグメント情報
- セグメント売上高の推移
- トピックス

決算概況

(百万円)

	2015年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	対前年同期	
			増減	増減率(%)
売上高	639	755	△116	△15.4
営業利益	86	130	△44	△34.0
経常利益	87	141	△54	△38.4
四半期純利益	56	109	△53	△48.8
包括利益	41	18	+22	+123.5
1株当たり四半期純利益(円)	5.83	11.40	△5.57	—

	2015年3月期 第1四半期末	2014年3月期末	対前期末	
			増減	増減率(%)
総資産	8,760	8,991	△230	△2.6
純資産	8,394	8,468	△74	△0.9
自己資本	8,390	8,464	△73	△0.9
自己資本比率(%)	95.8	94.1	—	—

連結損益計算書 2期比較

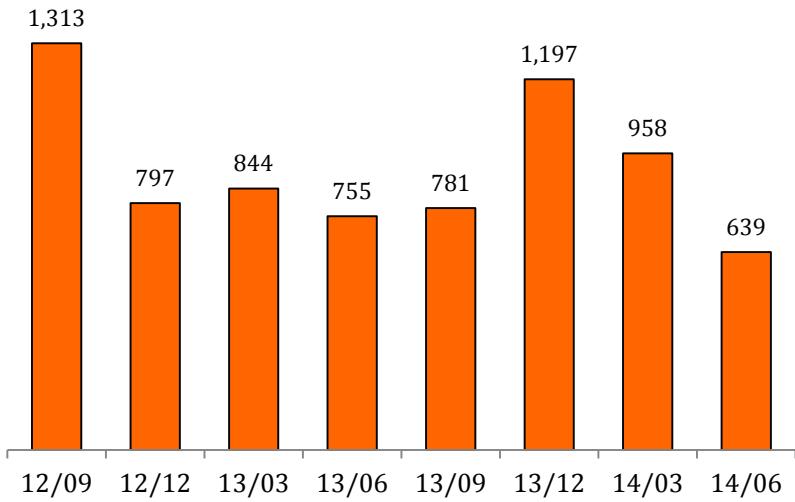
(百万円)

	2015年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	対前年同期		
			増減	増減率(%)	主要因
売上高	639	755	△116	△15.4	
売上原価	271	322	△50	△15.8	
販売費及び一般管理費	281	302	△21	△7.0	
営業利益	86	130	△44	△34.0	
営業外収益	2	18	△16	△87.3	
営業外費用	1	7	△6	△83.02	
経常利益	87	141	△54	△38.4	
特別利益	24	212	△188	△88.4	投資有価証券の売却がなかったため
特別損失	1	142	△141	△99.3	投資有価証券の売却がなかったため
税金等調整前当期純利益	111	212	△101	△47.7	
税金費用	54	102	△47	△46.4	
四半期純利益	56	109	△53	△48.8	

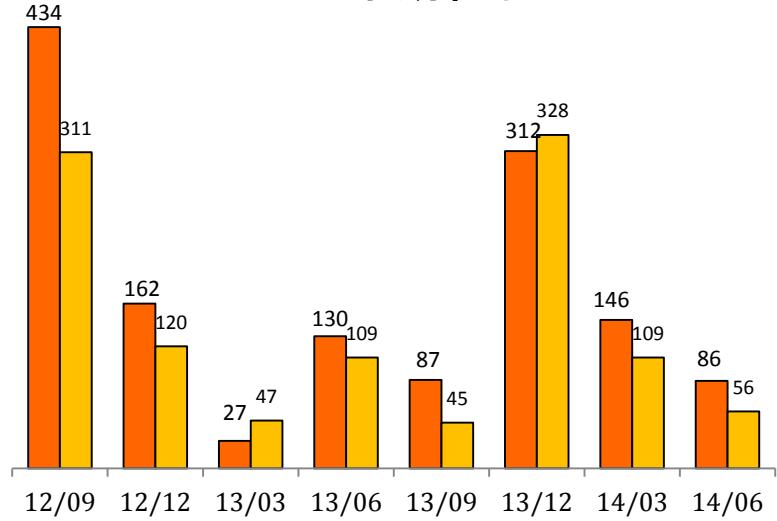
連結売上高及び利益の推移

(百万円)

売上高



営業利益および四半期純利益



■ 営業利益 ■ 四半期純利益

セグメント情報

(百万円)

■ 売上高

	2015年3月期 第1四半期	2014年3月期 第1四半期	対前年同期		
			増減	増減率(%)	主要因
モバイルコンテンツ	571	651	△80	△12.4	フィーチャーフォン月額課金会員の減少し、スマートフォン向けサービス収入が増加
モバイルコマース	59	102	△42	△41.4	昨年は1Qに大型タイアップがあったため
パッケージソフトウェア	8	1	+6	+358.2	既存タイトルのダウンロード販売によるリピートの増加
合計	639	755	△116	△15.4	
調整額	△0	△ 0	0	—	

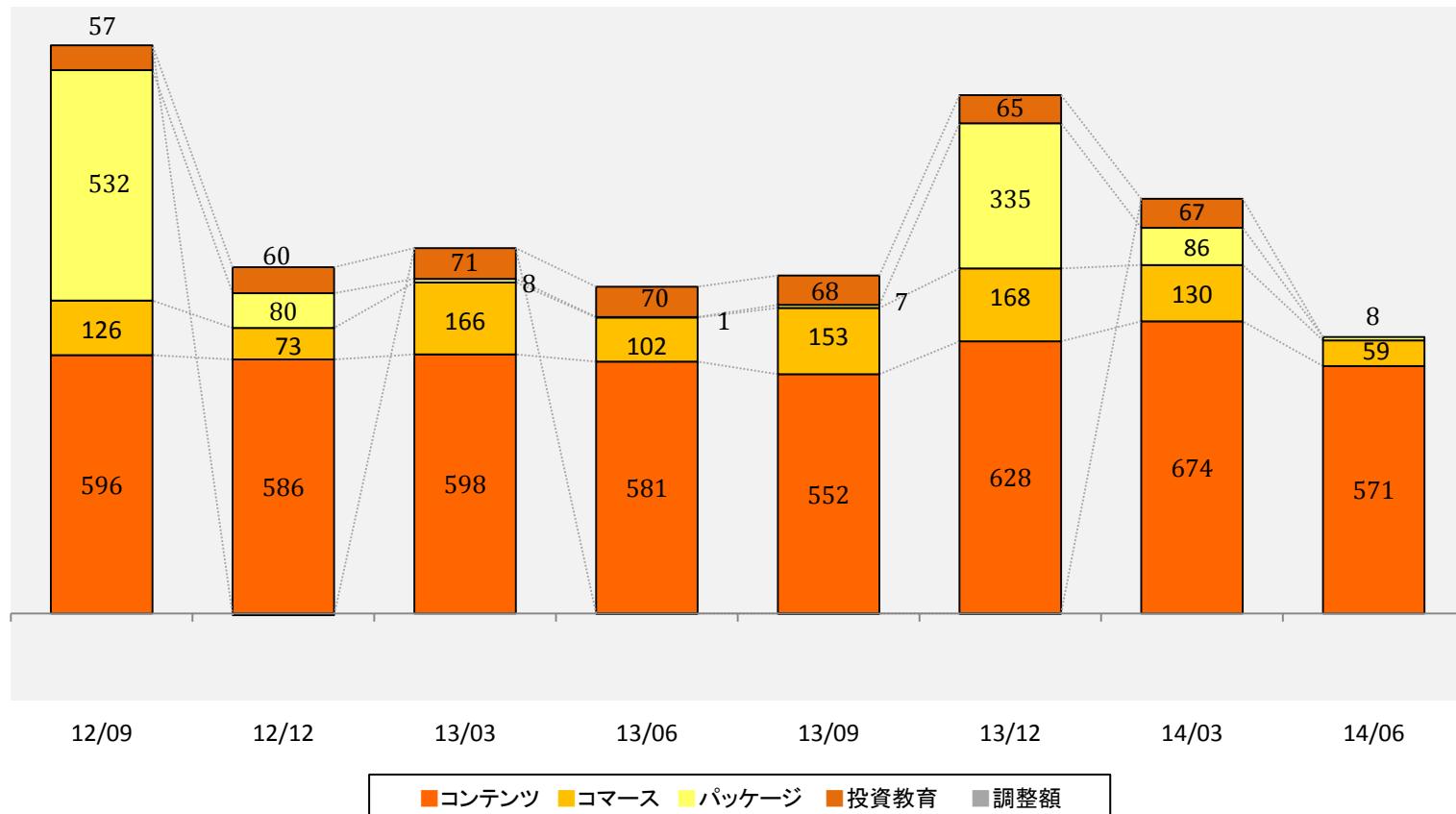
■ セグメント利益(営業利益)

モバイルコンテンツ	197	252	△55	△21.9	
モバイルコマース	△3	△ 4	+0	—	
パッケージソフトウェア	△43	△ 53	+9	—	
合計	150	195	△45	△23.1	
調整額	△63	△ 64	+3	—	

セグメント売上高の推移

売上高

(百万円)



トピックス

「LINE」スタンプへのコンテンツ拡充

モバイルコンテンツ事業

好調のLINEスタンプに新たに「いいわけん」、「もふたんず」の配信を行いました。

また既存のキャラクターにおいても新デザインのスタンプを配信し、コンテンツの拡充を行いました。



いいわけん



もふたんず



きれいすきん生活



かものはしかも。



ピギーガール



リラックマ

「WeChat」参入による海外展開

モバイルコンテンツ事業

中国大手のインターネット総合プロバイダー「テンセント」が運営している「WeChat」にハローキティの有料ステッカーの配信を開始いたしました。

今後も新メディアや新しいサービスに積極的に参入し収益機会の拡大を図ってまいります。



ハローキティ



本資料には将来的予測に関する記述が含まれています。これら記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。多くの要因の変化等により、実際の業績等は、将来的予測とは異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。